

Web 日報を活用して職場の対話を活性化させる

メンタル・ケア・マネジメントシステム

SPIS 講座 入門編 in 横浜



競輪の補助事業

かながわ精神障害者就労支援事業所の会では、全国精神保健職親会 (Vfoster) が運営する WEB 日報システム SPIS を、障害者雇用の定着支援・休職者の復職支援・就労継続支援 B 型“ホープ大和”で自分自身を知るツールとして活用してきました。この「SPIS」が提供する支援アプローチには 2 つの大きな特徴があります。1 つ目は、本人の困りごとや課題に着目したチェック項目を本人主体で設定し、その自己評価の記録を蓄積する事。2 つ目は、評価記録と併せてオンラインや直接の対面を通じて、本人と関係者間で対話を深めることです。かながわ精神障害者就労支援事業所の会と全国精神保健職親会が共催で開催する本講座では SPIS に実際に触れていただくこと、SPIS の支援のアプローチに対する理解を深めます。

平成 31 年 2 月 22 日(金) 10:00~16:30 (9:45 開場)

会場：横浜市教育会館 第一会議室

定員：30 名 講師：一般社団法人 SPIS 研究所

実習参加費：5,000 円 (企業) / 3,000 円 (支援機関等)

対象：精神障害者 (発達障害者含む) を雇用 または 雇用を検討する企業、
就労支援機関、医療機関、行政機関 など

プログラム (プログラムの内容は変更される場合があります)

時間	プログラム	
	受付開始 (9:45 ~)	
10:00-10:10	開会あいさつ	
10:10-10:30 (20分)	ミニ講座	精神障害者の就労支援：障害特性への理解と職場の対話
10:30-11:10 (40分)	Session 1	「SPIS のしくみを知る」 開発目的から導入効果まで。ワークフローと操作方法をレクチャーします。 実際に PC を用いて操作体験することを計画しています。
	小休憩	
11:20-12:10 (50分)	事例報告	「SPIS わが社での取り組み (仮題)」 ※調整中
	昼食休憩 (12:10-13:10)	
13:10-14:00 (50分)	Session 2	「SPIS の特徴を知る」 SPIS の 3 つの特徴と、支援者に求められるカウンセリングマインドとコーチングスキル について説明します。
	小休憩	
14:05-15:05 (60分)	Session 3	「当事者を理解する」 当事者からの発信をどう読み解くか。グループワーク形式で学習します。
	小休憩	
15:10-16:20 (70分)	Session 4	「SPIS に触れてみた感想をシェアする」 SPIS を体験してみた感想や本日のセッションの感想をグループでシェアします。
16:20-16:30	閉会あいさつ	※調整中

会場案内

横浜市教育会館 第1会議室

住所:横浜市西区紅葉ヶ丘53番地

※駐車場はございません。

公共の交通機関をご利用ください。

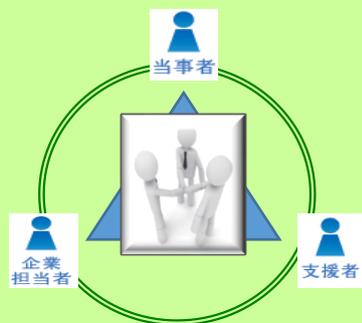


SPiS

精神障害者の就労継続支援雇用管理サポートシステム

「不調の兆候のキャッチ」「タイミングを捉えた適切な配慮」「支援機関との情報共有・連携」

SPiSは、精神障害・発達障害に特化した就労移行支援事業を展開するJSNが訓練記録用に平成21年から使用していたシステムを基に、有限会社奥進システムの協力の下で企業の方にも使いやすいよう改良を加え、平成23年に開発された就労定着支援システムです。



本研修会は「全国精神保健職親会」と「かながわ精神障害者就労支援事業所の会」とが共催で行う研修会です。

KEIRIN



本事業業は公益財団法人JKAから競輪公益資金の提供を受けて実施されます

参加申込書

(※この面をそのままご送信ください。)

必要事項をご記入の上、下記までFAXでお申し込みください。
※メールでのお申し込みの際は、下記へ内容を記載の上、ご送信ください。

お預かりした個人情報は本セミナー管理のみに使用し、その他の目的では一切使用いたしません。

申込先: vfoster 宛

Fax: **06-6307-1313**

Mail: info@vfoster.org

問合せ Tel: 06-6307-1616 (JSN 三原・佐伯)

申込締切日: 平成31年2月8日(金)

申込日: 平成 年 月 日

ご所属:

フリガナ

参加者:

ご住所:〒

Tel:

Fax:

E-mail:

連絡先に参加費払込のご案内を送ります。

共催:  特定非営利活動法人
全国精神保健職親会
旧称: 全国精神障害者就労支援事業所連合会

 NPO法人かながわ精神障害者就労支援事業所の会